

OKINAWA オキナワ SUSTAINABLE サステナブルツーリズム TOURISM

あなたの一步が未来を創る

2026
1.13 TUE / 1.28 WED

世界遺産をめぐるサステナブルプログラム in 首里

時間 10:00 - 15:00 会場 首里城～周辺散策 金額 3,300円(税込)

人数 定員 30名 内容 フィールドワーク／グループ研修(+サステナブル弁当※)

※プログラムには昼食代は含まれておりません。弁当購入のかたは、詳しくは申込フォームにて

DAY TRIP PLAN

研修向け
モニターワーク
プログラム

首里城を「訪れる」体験から、まちの未来を「考える」体験へ。

世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」中核である首里エリアを舞台に

歴史遺産の「観光×保全」を持続可能な視点から体験的に学ぶまち歩きプログラムです。

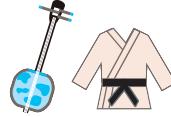
△こんな方におすすめ△

- 世界遺産や歴史文化に関心のある方
- ツーリズム、SDGs、地域づくりに関心のある方
- 企業・団体で地域連携や社会的取組みを検討している方
- 学びのある観光体験を求める方



POINT 01

地域発展に貢献



POINT 02

文化の尊重



POINT 03

環境への配慮



SUSTAINABLE PROGRAM

世界遺産の価値を「まちづくりの教材」として未来につなぐアクションへ。

首里城および周辺の世界遺産群を巡りながら、コーディネーターの問いかけによるQ&A形式で世界遺産を学びます。世界遺産とまちの暮らしのつながりを体感し、参加者一人ひとりが世界遺産を通じて「わたしたちのまちの未来」を考えます。



STEP 01 | 世界遺産を巡る

首里エリアの世界遺産群を巡ります。首里城や周辺文化資源について、学術的な視点と現場の知見を交えながら、世界遺産を見て、体感し、学びます。

STEP 02 | 保全と活用を考える

歴史・文化・景観・暮らしのつながりを体感しながら、観光を通じて得た気づきを整理。世界遺産の「保全」と「活用」を、自分自身の立場から考えます。

STEP 03 | 未来へつなぐアクション

ワークセッションでは、グループごとに世界遺産×SDGsの観点で「わたしたちができること」を整理し発表。未来につながる具体的なアクションへと昇華させます。

プログラム

①フィールドワーク（世界遺産をめぐるサステナブルウォーク）／②グループワーク研修（未来アクションプランづくり）

散策ルート

首里城跡／玉陵／園比屋武御嶽石門／首里崎山公園／東のアザナ／湧水群 など

ワーク特徴

正解のない問い合わせ型・対話型・参加型ワーク／世界遺産を「知識」ではなく「まちづくりの視点」で理解

PROGRAM POINT

世界遺産を地域でいかすためのワークプログラム

研究者とともに、首里に在る世界文化遺産「琉球王国のグスクおよび関連遺産群」の構成資産を巡り、世界遺産とその仕組みを理解し、地域社会で遺産を活かす方途について考えるワークプログラムです。現場でしか聞けない登録時のエピソードや課題を交えたツアーを通じ、世界遺産の活用を学びます。

グスク研究所主宰

當眞 嗣一 氏

世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の登録過程で、沖縄県の作業統括責任者として中心的役割を担う。現在グスク研究所を主宰し、グスクに纏わる沖縄の歴史・文化遺産の研究と継承に取り組んでいる。琉球弧世界遺産学会の初代会長。



琉球弧世界遺産学会 会長

花井 正光 氏

元文化庁文化財主任調査官、琉球大学観光科学科教授。保全生態学・文化財保存管理を専門とし、持続可能な観光の研究と実践に携わる。行政と地域が連携する地域遺産の保全・活用の支援に取り組んでいる。



2026
1.13 TUE / 1.28 WED

会場 首里城～周辺散策 人数 定員 30名

時間 10:00 - 15:00

金額 3,300円(税込)



申込フォーム
こちらのQRから

ご注意

モニターツアーとなっておりますので、アンケートへのご協力ををお願いします。雨天時はルートの変更及び室内のみで開催します。悪天候に関するプログラム催行に関しては延期または中止とさせていただきます。また、プログラム中に撮影した写真等をPRに使用させていただきます。予めご了承ください。